

# 2 学年通信

新宮町立新宮東中学校  
令和7年12月19日 第77号  
文責:江頭 俊輔

## [チャイム力の磨き方①!]

前はチャイム力についてお伝えしました。簡単に言うと、チャイム力とは、「受験生である」と自分を認識し、勉強を始めるための力です。単に「やる気」とは少し違い、**長期的な視点で、目の前のものに取り組むために、自分自身を鼓舞する（勇気づける）力のようなもの**です。今回は、その「チャイム力」の磨き方について考えていきたいと思っています。（ただし、「チャイム力」は短期的に磨かれるものではなく、高校受験→大学受験・資格試験→就職活動などを通して、**長期的に少しずつ磨かれるもの**ですので、そのつもりで確認していきましょう。）

今回は Benesse 教育総合研究所のサイトから 2022 年 9 月 1 日に公開された「【受験生の保護者必見】受験生が本気になったきっかけ 5 選」という記事から、大学進学を果たした「進研ゼミ」を受講していた大学生が「本気で受験勉強に取り組み始めたきっかけ 5 選」を紹介します。

### ①模試の結果を見て

模試を受けるとその時点での実力がわかるので、結果がわかるたびに「やらなきゃ!」と気合いが入りました。（東京外国語大 言語文化学部 C・S さん）

### ②部活動引退

部活を引退したら時間ができたので、放課後に学校に残って、がっつり受験勉強に取り組み始めました！（京都大 農学部 N・T さん）

### ③学校行事が終わった

学校祭を全力でやりきって、周りも本気で勉強し始めたことに気付いたので、「そろそろ本気にならなきゃな」と気持ちを切り替えることができました。（三重大 生物資源学部 W・W さん）

### ④周りが受験モードに

夏休み明けに、クラスメイトが受験勉強の成果について話すのを聞いて、「出遅れた!」と焦りが……。遅れた分を取り戻そうと、毎日やや多めの量をこなすようになりました。（東北大 工学部 M・N さん）

### ⑤憧れの学校を自分の目で見て

志望大に直接足を運んで雰囲気を感じたことで「ここに行きたい!」という強い気持ちが生まれて、受験勉強にスイッチが入った。（上智大 外国語学部 H・I さん）

分類してみるとこんな感じだと思います。

自分から感じたもの	節目で切り替えたもの
①模試の結果を見て ④周りが受験モードに ⑤憧れの学校を自分の目で見て	②部活動引退 ③学校行事が終わった

「自分から」感じたという項目に分類している 3 つは、「そろそろ受験勉強しなきゃ」というドキドキ、ハラハラの感情が土台になっているはず。そういう「そろそろ、…」という気持ちが「チャイム力」の**初歩的な部分だと思います**。「やりたくない」と考えているのは、みんな同じです。ただ、「それでいいのか?」と問い続けていきましょう! スイッチは自分で入れるものです!

ただし、自分以外の部分からの刺激はたくさんあります。大きな視点で考えると今回見た 5 つの事例は全て「自分以外からの刺激」とまとめることもできます。あとは、**「刺激」を「刺激」と捉えることができるかどうか、です**。これこそ「チャイム力」ですね。心の準備を進めていきましょう。